

個人情報保護管理運営会議 付議事項

件 名	保育業務支援システムの開発等について
--------	--------------------

内容は別紙のとおり

要綱の根拠

◇第3条第1項第3号（電算処理、外部結合、業務委託）

（担当部課：子ども家庭部保育課）

事業の概要

事業名	保育業務支援システム
担当課	保育課
目的	利用者の利便性向上及び保育施設における事務の効率化
対象者	区立保育園・子ども園（民営を除く）を利用する児童、保護者
事業内容	<p>1 概要</p> <p>令和4年度新宿区業務改善等支援委託業務において提案を受けた保育業務支援システムを導入し、事務室や各クラス等にタブレット端末を整備することで、事務効率化及び利便性向上を図る。</p> <p>これまで職員が紙媒体により作成していた指導計画や、手書きで行っていた保育日誌や保健記録等を電子化し、各データの相互連携機能を利用することで、計画作成や記録作業の事務負担を軽減する。</p> <p>また、登降園時に保護者自ら打刻を行うシステムの導入により、登降園時間帯の職員による人的対応を省力化するとともに、登降園情報の即時共有することで、各クラスの出欠確認の負担軽減を図る。</p> <p>さらに、保護者向けの機能として、スマートフォン用アプリケーションを導入することで、①欠席連絡等、電話しか手段がなかった連絡方法の電子化による保護者の利便性向上、②朝の繁忙時間帯における職員の電話対応の負担軽減、③これまで配付や掲示を行っていた園だより等の配信による保護者の利便性向上及び連絡周知の徹底、④連絡帳の電子化による保護者の利便性向上と合わせ、保育における記録や画像を容易に共有できることにより保護者とのコミュニケーションの緊密化を図る。</p> <p>2 個人情報保護管理運営会議への付議内容</p> <p>(1) 電算処理</p> <p>保護者と職員の連絡手段や園内業務の電子化を行い、システムを利用した計画や記録の園内共有や保護者との連絡等を行う。</p> <p>(2) 外部結合</p> <p>各園に整備するタブレット端末、保護者が利用するスマートフォンを、ASP事業者が使用するクラウドサーバへ接続することにより、対象者の情報を含む情報の取得及び送信を行う。</p> <p>(3) 業務委託</p> <p>上記(1)のシステムに係るサービス提供を委託する。</p> <p>3 対象者数</p> <p>公立保育園・子ども園の児童及び保護者</p> <p>(1) 児童数 2, 524人（園の定員）</p> <p>(2) 保護者数 約5, 000人</p> <p>※個人情報の流れは、資料75-1のとおり</p>

件名 保育業務支援システムの開発について

保有課 (担当課)	保育課
登録業務の名称	保育業務支援システム
記録される情報項目 (だれの、どのような項目が、どこのコンピュータに記録されるのか)	<p>1 個人の範囲 区立保育園・子ども園に在籍する園児及びその保護者</p> <p>2 記録項目 【利用者 (児童) に係る情報項目】 氏名、性別、生年月日、国籍、健康状態、発育状況、保育状況、かかりつけ医療機関 【利用者 (保護者) に係る情報項目】 氏名、住所、生年月日、国籍、続柄、自宅電話番号、携帯電話番号、Fax 番号、就労状況 (勤務先名称、勤務先住所、勤務先電話番号)、家庭状況、疾病内容、障害内容、居住状況 【利用者の同居家族に係る情報項目】 氏名、続柄、性別、生年月日</p> <p>3 記録するコンピュータ ASP 事業者が保有または外部委託するクラウドサーバ</p>
新規開発・追加・変更の理由	Web サービス導入により、事務効率化及び利便性向上を図る。
新規開発・追加・変更の内容	連絡帳アプリ、登降園打刻機能、指導計画・保育記録作成支援機能、児童情報記録機能、各機能の相互連携機能
開発等を委託する場合における個人情報保護対策	別紙チェックリストのとおり
新規開発・追加・変更の時期	<p>令和6年4月 プロポーザルの公募</p> <p>8月 システム委託事業者の決定</p> <p>9月 システムに使用する端末等の入札</p> <p>12月 試験稼働</p> <p>令和7年1月 本稼働</p>

件名 保育業務支援システムの外部結合について

保育課(担当課)	子ども家庭部保育課
登録業務の名称	保育業務支援システム
結合される情報項目(だれの、どのような項目か)	<p>【利用者(児童)に係る情報項目】 氏名、性別、生年月日、国籍、健康状態、発育状況、保育状況、かかりつけ医療機関</p> <p>【利用者(保護者)に係る情報項目】 氏名、住所、生年月日、国籍、続柄、自宅電話番号、携帯電話番号、Fax番号、就労状況(勤務先名称、勤務先住所、勤務先電話番号)、家庭状況、疾病内容、障害内容、居住状況</p> <p>【利用者の同居家族に係る情報項目】 氏名、続柄、性別、生年月日</p>
結合の相手方	ASP事業者(令和6年度にプロポーザルにより事業者選定)(プライバシーマーク、ISMS認証取得事業者を予定)
結合する理由	<p>アナログ媒体が中心である区立保育園・子ども園の業務や連絡手段を電子化することにより、保護者の利便性向上及び職員の業務効率化を図るため。</p> <p>園・保護者間の連絡や園内業務における情報連携を円滑に行うため、保育業務支援システムに外部結合する。</p>
結合の形態	インターネット回線を利用して、各園に別途整備する端末と保育業務支援システムとの接続を行う。
結合の開始時期と期間	令和6年12月1日から令和7年3月31日まで(次年度以降も、同様の外部結合を行う。)
情報保護対策	別紙チェックリストのとおり

件名 保育業務支援システム業務の委託について

保育課(担当課)	子ども家庭部保育課
登録業務の名称	保育業務支援システム
委託先	ASP事業者(令和6年度にプロポーザルにより事業者選定)(プライバシーマーク、I SMS認証取得事業者を予定)
委託に伴い事業者処理させる情報項目(だれの、どのような項目か)	<p>【利用者(児童)に係る情報項目】 氏名、性別、生年月日、国籍、健康状態、発育状況、保育状況、かかりつけ医療機関</p> <p>【利用者(保護者)に係る情報項目】 氏名、住所、生年月日、国籍、続柄、自宅電話番号、携帯電話番号、Fax番号、就労状況(勤務先名称、勤務先住所、勤務先電話番号)、家庭状況、疾病内容、障害内容、居住状況</p> <p>【利用者の同居家族に係る情報項目】 氏名、続柄、性別、生年月日</p>
処理させる情報項目の記録媒体	ASP事業者が保有または外部委託するクラウドサーバ
委託理由	保育ICT化は国が推進しており、複数のSaaS事業者がサブスクリプション方式により全国の保育施設にサービスを提供している。保護者の利便性向上及び職員の業務効率化を効果的に実現するため、多くの実績・ノウハウを有し、継続的に機能改善を行っていく必要があることから、事業者へ委託する。
委託の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 サービスの構築 2 サービスの運用保守
委託の開始時期及び期限	令和6年12月1日から令和7年3月31日まで(次年度以降も、同様の業務委託を行う。)
委託にあたり区が行う情報保護対策	別紙チェックリストのとおり
受託事業者に行わせる情報保護対策	別紙チェックリストのとおり